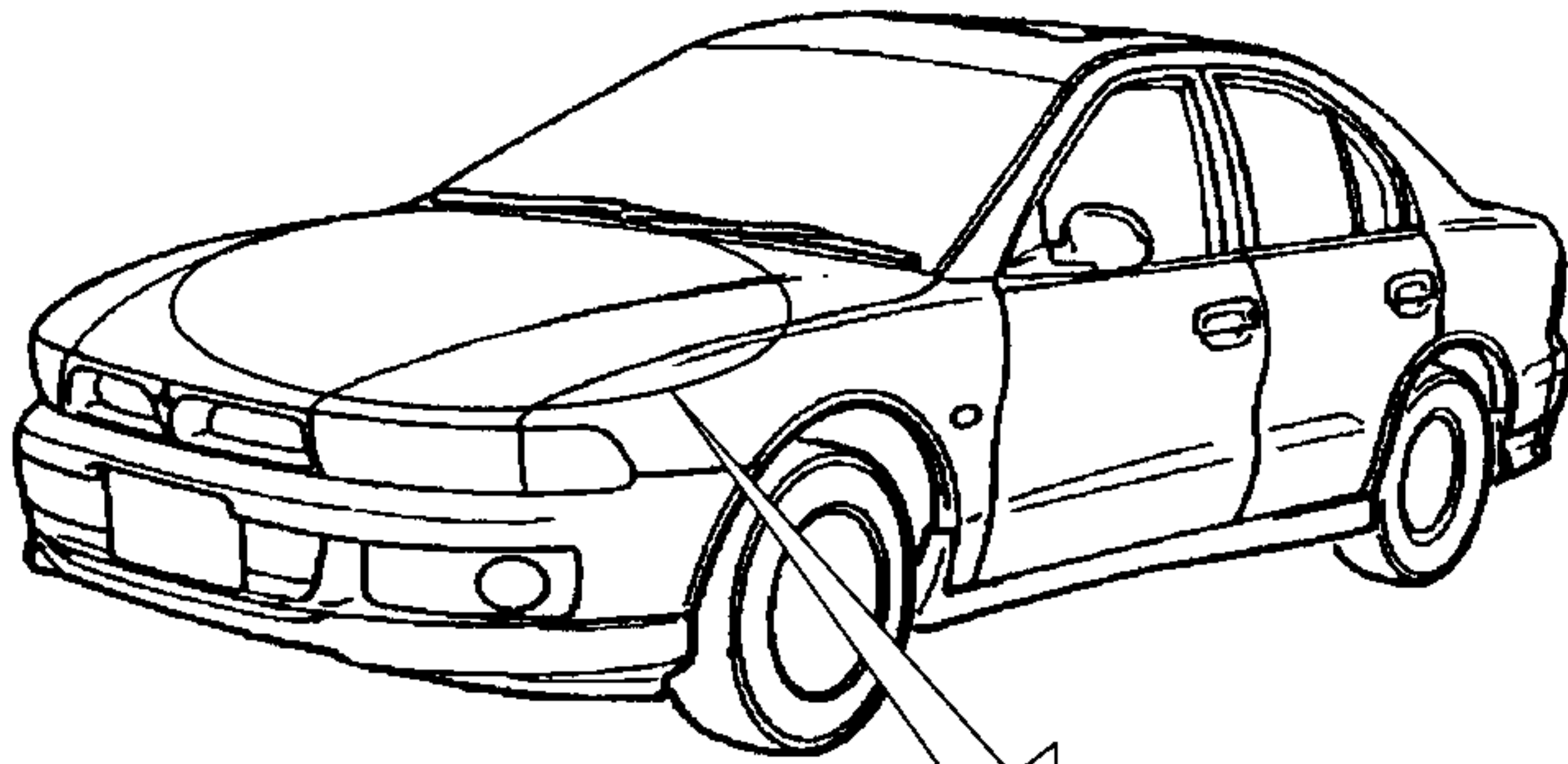
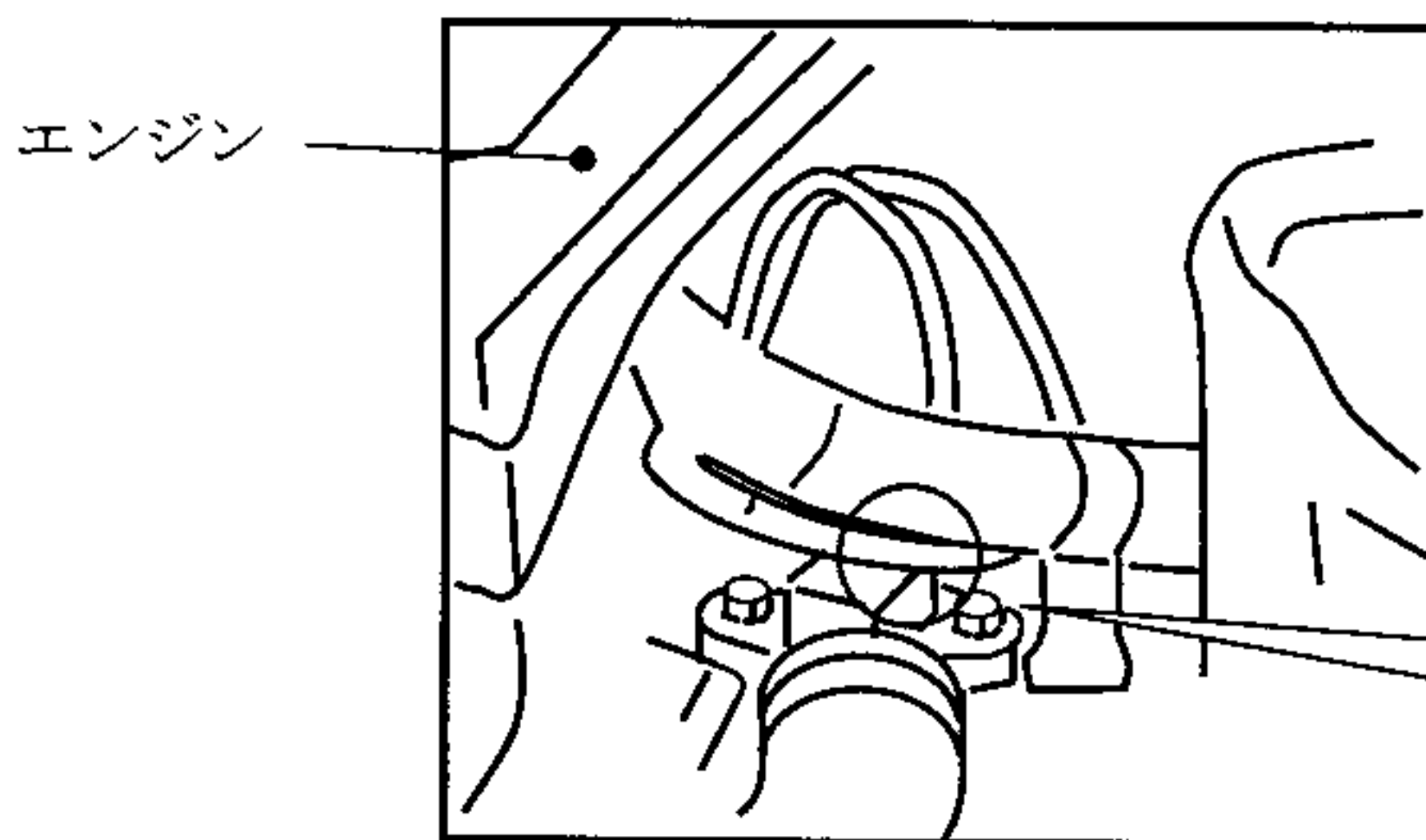
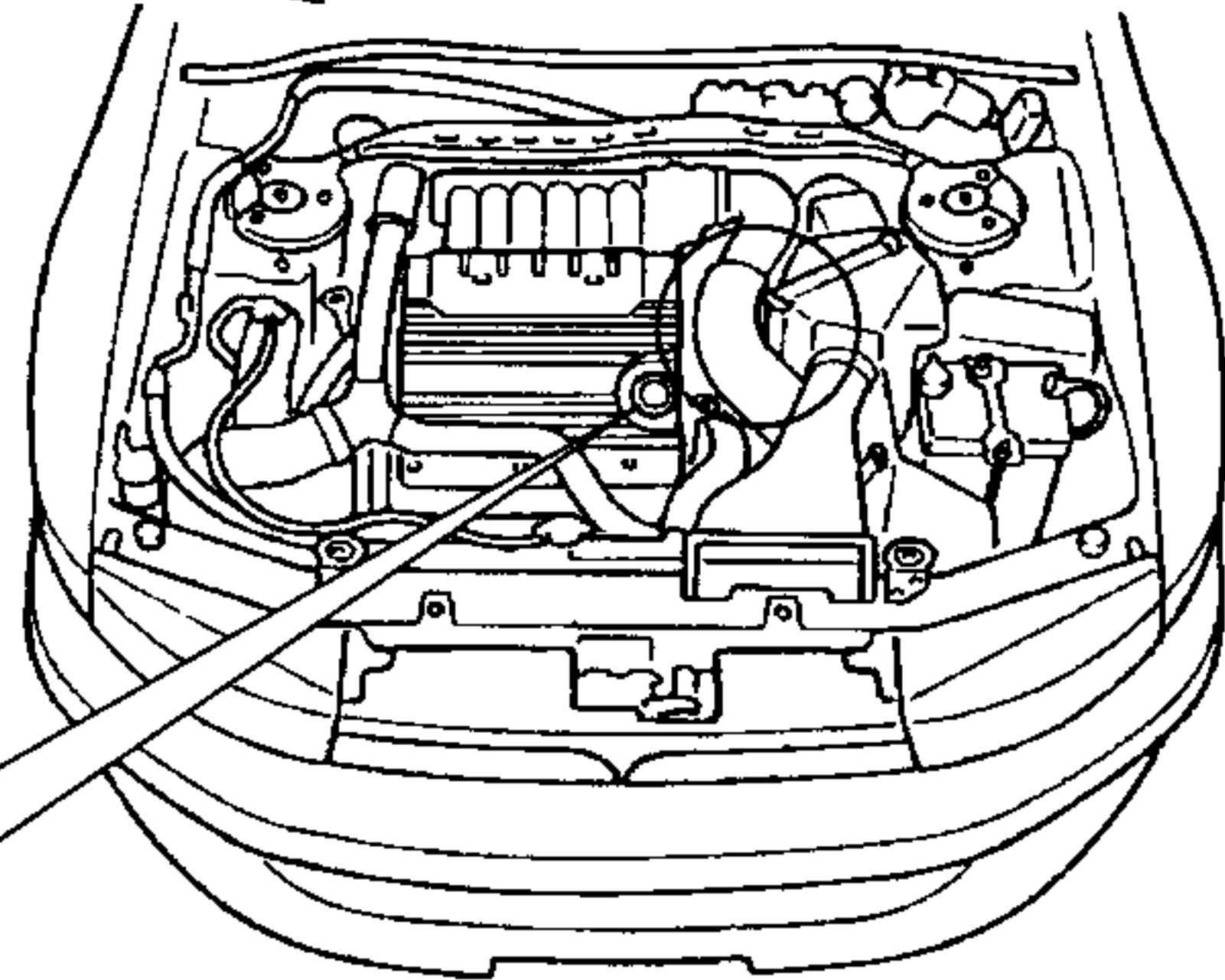


改善箇所説明図



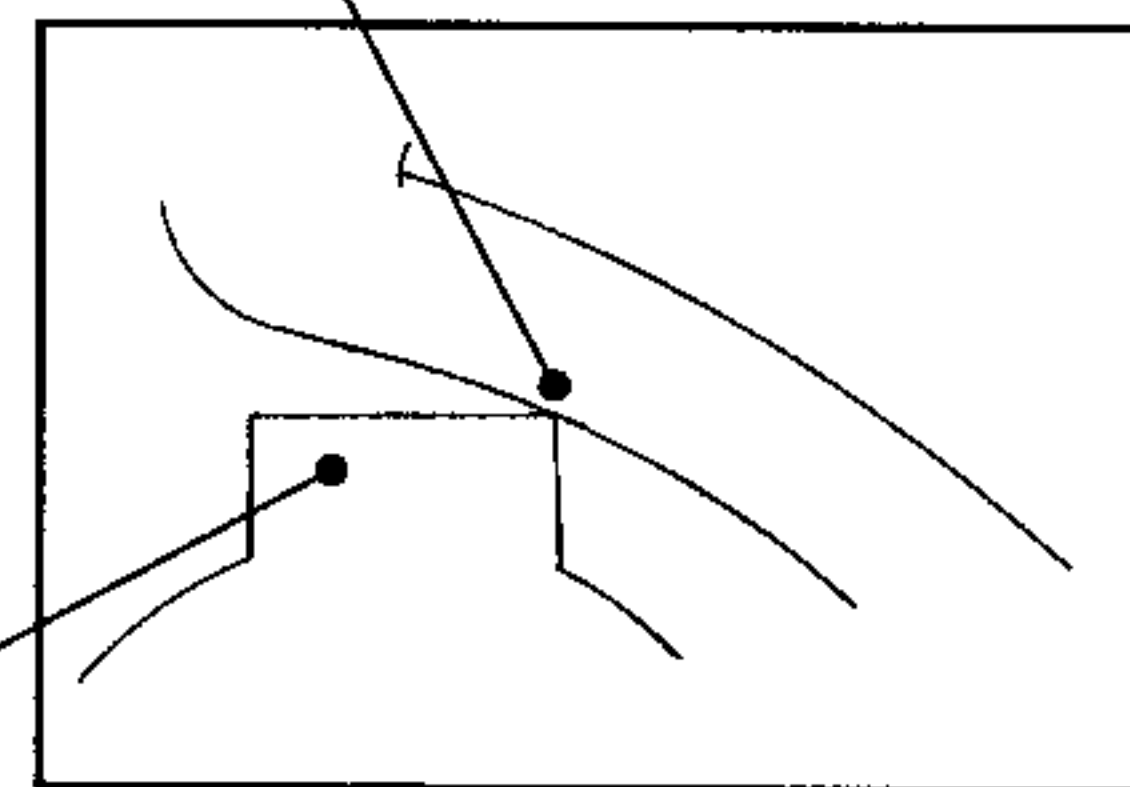
エンジンルーム内の自動変速機用電気配線の組付作業が不適切なため、当該配線とサーモスタットフィッティング端部との隙間が不足しているものがあり、走行時の振動等により被覆が損傷する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、当該配線がショートして自動変速機が3速に固定のままとなる、又は、速度計が指示不良となるおそれがある。



エンジン

基準不適合発生箇所

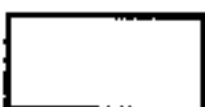
自動変速機用電気配線



サーモスタットフィッティング

改善の内容

全車両、サーモスタットフィッティングの端部に面取り加工を行うと共に、自動変速機用電気配線を点検し、保護チューブが取付けられていないものは、保護チューブを追加する。なお、当該配線が損傷している場合には、修正可能なものは修正し、修正不可能なものは新品と交換する。

注：  は、交換部品を示す。

識別：左側フードヒンジの上側取付けボルト頭部に白色または黄色のペイントを塗布する。